

看護師の特定行為研修シンポジウム

地域医療を支える 看護師の新たな挑戦

テーマ

日時

2026

2/21(土) 14:00～16:30

会場

東名厚木病院 三思会記念ホール

形式

会場とオンライン（Webex）のハイブリット形式

対象

地域の看護師、医師、医療従事者、行政 等

定員

会場参加 30 名、オンライン 100 名

参加費

無料（要事前申込）

申込方法

右記 QR コードよりお申し込み下さい

事前申込
フォーム



主催

社会医療法人社団三思会 看護職キャリア支援センター

問い合わせ

社会医療法人社団三思会 看護職キャリア支援センター

〒243-0031 神奈川県厚木市戸室 1-29-1（マザーホーム戸室内） TEL 046-222-7755

看護師の特定行為研修シンポジウム

テーマ 地域医療を支える看護師の新たな挑戦

第1部プログラム 14:00～16:00

開会挨拶（10分）

看護職キャリア支援センター センター長 伊藤 玲子

基調講演（20分）「特定行為研修が拓く地域医療の未来」

社会医療法人社団三思会 理事長 野村 直樹 先生

シンポジウム 「地域医療を支える看護師の新たな挑戦」

座長 下島 三千代、剣持 功

シンポジスト①（15分）

在宅医療を支える医師の立場から

医療法人救友会 理事長 阿部 智史 先生

シンポジスト②（15分）

特定行為研修指導医師の立場から

東名厚木病院 診療部 部長 竹内 真吾 先生

シンポジスト③（15分）

地域の中で看護師に期待すること 行政の立場から

厚木市市民福祉部地域包括ケア推進課 在宅福祉推進係長 郡司 千和美 先生

シンポジスト④（15分）

特定行為研修を受講した訪問看護管理者の立場から

訪問看護ステーションもみじ 所長 今堀 亜紀 先生

ディスカッション（30分）

休憩（10分）

第2部プログラム 16:10～16:30

看護職キャリア支援センター特定行為研修第1期生 学びの発表

3グループからの発表（15分）

閉会の挨拶（5分）

看護職キャリア支援センター センター長 伊藤 玲子